

事務事業マネジメントシート(令和4年度実績と令和5年度計画)

令和6年1月10日更新

事務事業名		森林経営管理事業					<input type="checkbox"/> マニフェスト 関連	<input type="checkbox"/> 全庁横断 課題関連	<input type="checkbox"/> 集中改革 プラン関連
総合	政策	4	生活環境の健康			所属部	産業振興部	課長名	右田 純司
計画	施策	22	地球温暖化防止対策の推進			所属課	農政課	担当者名	米岡 美咲
体系	施策の柱	64	地球温暖化防止対策の推進			所属班	農政班	(内線)	5224
予算科目	会計	款	項	目	事業連番	根拠	森林経営管理法 森林環境譲与税		
	一般	6	2	1	11764	法令			
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 4年度で終了 <input type="checkbox"/> 4年度から開始		事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 31 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (~ 年度)					

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	・森林経営管理法（平成31年4月1日施行）により、市町村が経営管理権集積計画を定め森林所有者から経営管理権を取得したうえで、経営管理を行うことにより温室効果ガス排出削減、災害防止等森林の管理の適正化及び林業経営の効率化を図るために実施するものである。また、令和元年度より都道府県及び市町村に譲与される森林環境譲与税（目的税）を財源とする。 ・事業の具体的取り組みについては、慎重な検討をするため、当面は基金に積み立てる。 ・大規模災害の際の倒木竹による道路の遮断は避難や救急・消防車両の通行に支障の來す恐れがあり、地域と協力し、道路沿いの木竹の伐採を市が行い、その後の管理を地域で行う。
【業務の流れ】	・森林所有者の意向調査・集積計画案の作成 → 同意取付、経営管理権集積計画の公告・縦覧 → 管理委託（間伐等） ・5月 区長会にて事業説明 → 5月～7月 申請受付 → 8月 内容協議 → 9月 事業施行 → 管理業務（地域）
【主な予算費目】	積立金 工事請負費
【意見や要望】	

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1)事務事業の目的と指標 ①手段(主な活動) 4年度実績(4年度に行った主な活動)(DO)	新規・拡充区分: 5年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
令和元年度から創設された森林経営管理制度に基づき森林環境譲与税が譲与されており、令和4年度は森林環境整備事業で、3地区3箇所を実施し、入札残について合志市森林環境譲与税基金に積み立てを行った。	森林環境整備事業の実施
①活動指標(事務事業の活動量を表す指標) ア 森林面積	(単位) ha 森林環境譲与税基金積立に伴う積立金の増
②対象指標(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 森林法第5条第1項の地域森林計画の区域の森林面積	(単位) ha 地域森林計画の面積
③意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) 意向調査を行うことにより、森林管理ができる所有者を把握する	(単位) % ④成果指標(意図の達成度を表す指標) ア 意向調査（アンケート）の回収率
*③成果指標設定の理由と 5年度目標値設定の根拠 CO2の排出量を削減する生活や事業活動を行う	総トータルコスト 全体計画 ~ 年度 0

(2)各指標・総事業費の推移		単位	2年度実績(決算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	4年度実績(決算)	5年度目標(当初予算)	6年度予定	7年度見込	8年度見込
① 活動指標	ア ha		652	652	652	652	652	652	652	652
② 対象指標	ア ha		5.71	5.71	5.71	5.71	5.71	5.71	5.71	5.71
③ 成果指標	ア %		0	0	0	0	0	0	0	0
事業費	国庫支出金 都道府県支出金 地方債 その他 繰入金 一般財源	千円								
	(A) 事業費計	千円	5,832	5,987	8,023	8,588	17,618	8,700	8,700	8,700
	(A)のうち指定経費 (A)のうち時間外・特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0
人件費	正規職員従事人数 延べ業務時間	人 時間	2	2	3	3	3	3	3	3
	(B) 人件費計	千円	906	179	916	2,268	916	916	916	916
	トータルコスト(A)+(B)	千円	6,738	6,166	8,939	10,856	18,534	9,616	9,616	9,616

事務事業名	森林経営管理事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
-------	----------	-----	-------	-----	-----

2 評価の部 (C H E C K)

*原則は 4年度の事後評価、ただし複数年度事業は 4年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 4年度目標達成度評価	<input type="checkbox"/> 達成した <input checked="" type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】 <input type="checkbox"/> 予算規模を踏まえた使途についての調整が難航したため。
	② 5年度目標達成見込み	<input type="checkbox"/> 目標達成見込みあり ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 目標達成は厳しい ⇒【理由と対策】 <input type="checkbox"/> 令和元年度からの新規事業であるが、森林環境譲与税が目的税であり、使途については協議する必要がある。使途決定後は、基金を取り崩して事業を推進するが、現在のところ使途が決定していないため目標達成の見込みがない。
有効性評価	③成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 意向調査（アンケート）の回収率は、100%になるまで成果向上の余地はある。
	④類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある <input type="checkbox"/> （具体的な手段、事務事業） <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 類似事業はない
効率性評価	⑤事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 法律による規定の事務である
	⑥人件費（延べ業務時間）の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 最小限の人員で事務を行っているため、人員の削減はできない。
公平性評価	⑦受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 森林資源の温室効果ガス排出削減や災害防止に向け、森林環境税、森林環境譲与税、森林経営管理法を制定し、国策として行っている事業であるので公平・公正である。
	⑧行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 法律による規定の事務である

3 評価結果の総括 (C H E C K)

森林環境整備事業を実施し、入札残について合志市森林環境譲与税基金に積み立てを行った。

4 今後の方向性（事務事業担当課案）(A C T I O N)

(1) 今後の事業の方向性（改革改善案）・・・複数選択可

- 廃止 休止 目的再設定 事業統廃合・連携 事業のやり方改善（有効性改善）
- 事業のやり方改善（効率性改善） 事業のやり方改善（公平性改善）
- 現状維持（従来通りで特に改革改善をしない）

(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)

	コスト		
	削減	維持	増加
成果	向上		
	維持		
	低下		

(3) 改革・改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策